

受け付け開始

マンション管理計画認定制度

市は、9月1日から、マンションの管理の適正化の推進に関する法律に基づく「マンション管理計画認定制度」の受け付けを開始します。

同制度は、分譲マンション管理組合が策定する管理計画が、一定の基準を満たす場合に適切な管理計画を持つマンションとして市が認定する制度です。

認定を受けると、組合員の管理適正化に向けた自主的な取り組みの推進や、市場評価の向上に加えて、「独法」住宅金融支援機構の「フラット35」、「マンション」共用部分リフォーム融資で金利引き下げの優遇が受けられるなどのメリットがあります。

また、一定の要件を満たすと、固定資産税が減額される場合があります。

詳しくは市ホームページで確認を。

表1 リフォーム費用補助額

| | 一戸建て | 共同住宅 |
|---------------------|-----------------------|-----------------------|
| ※1 若年世帯 ※2 子育て世帯 | 工事費の2分の1 (上限150万円) | 工事費の2分の1 (上限100万円) |
| その他の世帯 | 工事費の3分の1 (上限100万円) | 工事費の3分の1 (上限65万円) |

※1 夫婦合計年齢が80歳未満の世帯
※2 18歳以下の子を養育する世帯

表2 耐震診断・補助メニュー一覧(戸建の場合)

| 項目 | 内容 | 金額 |
|-------------|--|-----------------|
| 簡易耐震診断 | 市が簡易耐震診断員を派遣し、簡易耐震診断を実施 | 一部自己負担 |
| 建替工事費補助 | 建て替えによって安全性を確保する工事への補助 | 上限100万円 |
| 除却工事費補助 | 耐震診断の結果、安全性が低いと診断された戸建て住宅を除却する工事への補助 | 上限50万円 |
| 耐震改修工事費補助 | 耐震診断の結果、安全性が低いと診断された戸建て住宅を耐震改修する工事への補助 | 上限100万円 |
| 簡易耐震改修工事費補助 | 耐震診断の結果、安全性が低いと診断された戸建て住宅を簡易耐震改修する工事への補助 | 上限50万円 |
| 屋根軽量化工事費補助 | 土葺き瓦屋根を軽量化する工事への補助 | 定額50万円 |
| シェルター型工事費補助 | 居室内の安全性を確保する工事への補助 | 定額10万円または定額50万円 |
| 防災ベッド等設置助成 | 安全な空間を確保する防災ベッドなどの設置への補助 | 定額10万円 |

事務費用の一部を次の通り助成します。

▽対象は市内の分譲マンション管理組合▽対象住宅は1棟につき21戸以上の既存の分譲マンション(平成5年10月1日以降に建築された51戸以上のもの、14年10月1日以降に建築されたもの、過去に同業の助成を受けたものを除く)▽対象事業は共用部分のバリアフリー化工事(工事費7万5千円以上)▽助成要件は、分譲マンション管理組合が策定する管理計画が、一定の基準を満たすこと▽助成額は、工事費に占める共用部分のバリアフリー化工事費に相当する額(上限10万円)。

市は、市内の空き家などを購入し、リフォームを行う人に費用の一部を次の通り助成します。

対象者は▽市外から転入か市内の賃貸住宅などから転居し、対象空き家を購入して10年以上居住する▽工事契約・改修工事を行っている人。

対象になる空き家は▽築20年以上経過▽空き家の期間が6カ月以上▽現行の耐震基準を満たす。

予算額に達し次第、終了。

新型コロナウイルス ワクチン 関連情報

9月20日から、XBB対応ワクチンを使用した令和5年秋開始接種を実施します。

初回接種を完了した12歳以上の人へ接種券を送付済み。予約開始日は▽9月4日11歳以上▽7日12歳以上▽12日13歳以上▽19日14歳以上▽25日15歳以上。いずれも午後1時から予約サイトか市新型コロナワクチンコールセンターで受け付けを開始。64歳以下は10月以降を予定。

前回接種日から3カ月以上空けて予約してください。9月20日以降の乳幼児以上の初回接種や小児の追加接種も同ワクチンを使用します。



詳しくは、市ホームページ(下二次元コード)から読み取り可で確認を。

▽市役所4階の建築指導課にある所定の用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、必要書類を添えて直接、同課(☎784・8065)へ。

▽伊丹市医師会市民健康フォーラムを開催 10月21日(土)午後2時、伊丹アイフォニックホール。

内容は「受けて安心伊丹市の健診」「腎臓を守ろう」など。定員500人。無料。

市内医療機関にある参加申込書に代表者名、参加人数、あれば内容に沿った質問を書いて、9月29日までにファクス775・1116か電話で伊丹市医師会☎775・1114へ。先着順。

9月の健康カレンダー(最新情報は市ホームページで確認を)

| 場所 | 項目 | 対象 | 日 | 時間 | 備考 |
|---------|----------|---------------------------------------|----------------------------|---------------------------------------|---|
| 市保健センター | 母子健康交付金 | 医療機関で妊娠の診断を受けた人 | 開庁時間内随時 | 随時 | 窓口で妊娠届出書を作成。マイナンバーカードまたは通知カードと本人確認書類(運転免許証・パスポートを1点もしくは健康保険証・年金手帳など2点)を持参 |
| | もぐら | 妊娠している人。家族1人同伴可 | 8・15日 | | |
| | モグ | 令和5年3・4月生まれ(初期の人向け) | 8・26日 | | 申し込みなど詳しくは市ホームページで確認を |
| | ぶれママ | 妊娠24~35週の妊婦か産後1か月健診を終えた6か月未満の母(第1子優先) | 22日 | | |
| | 乳幼児発達相談 | 発達・運動発達などの心配がある人(就学前まで) | 日時は予約時に問い合わせください。☎784・8034 | | 小児科医・理学療法士・保健師による面接相談 |
| | 幼児の相談 | 言葉の遅れ、しつけなどの心配がある人(1歳から就学前) | 日時は予約時に問い合わせください。☎784・8034 | | 心理士・保健師による面接相談 |
| | 子育て相談 | 育児に関して悩んでいる人 | 4・11・25日 | 13:15~15:15 | 保健師・栄養士による面接相談 |
| | 10か月児健診 | 令和4年11月生まれ | 個別に案内しています | | 詳しくは市ホームページで確認してください。また、市外から転入した人で、まだ受けていない健診がある場合は、市保健センターへ連絡してください |
| | 1歳6か月児健診 | | 個別に案内しています | | |
| | 3歳児健診 | | 個別に案内しています | | |
| 市保健センター | 健康度アップ相談 | 20歳以上 | 7日 | 受け付け9:00~11:00(要予約) ☎784・8080 | 体組成測定可(要予約) |
| | 歯科保健相談 | 幼児・一般・妊婦 | 28日 | 13:00~14:00 | 歯や口の相談(予約不要)。無料 |
| | ふん便検査 | 希望する人・企業 | 4・5・11・12・19・25・26日 | 9:00~11:00 ☎785-9437 ファクス777-4091 | 指定容器が必要 |
| | HIV抗体検査 | 希望する人 | 7・21日 | 13:15~14:00 ☎785-2371 ファクス777-4091 | |
| | 専門栄養相談 | 希望する人・企業 | 25日 | 13:30~15:30 ☎785-7861 ファクス777-4091 | 食品表示(保健事項)や難病患者等の食事に関する相談 |
| | 心臓病相談 | 希望する人 | 28日 | 14:00~15:30 ☎785-7462 ファクス777-4091 | 精神科医師による心の相談 |
| | 心臓病相談 | 希望する人 | なし | ☎785-7462 | 精神保健福祉士による相談 |
| | 心臓病相談 | 希望する人 | なし | ☎785-7462 | 精神保健福祉士による相談 |
| | 心臓病相談 | 希望する人 | なし | ☎785-7462 | 精神保健福祉士による相談 |
| | 心臓病相談 | 希望する人 | なし | ☎785-7462 | 精神保健福祉士による相談 |

◆血糖値改善セミナーを開催 血糖値の基本や高血糖予防のポイントを学ぶセミナーです。内容は▽Aコース(木曜)11月21日・28日▽Bコース(月曜)11月20日・27日。市保健センターで。いずれも2日目は調理実習。

対象・定員は、治療中でない30~74歳各20人。受講料は、各700円。電話番号で市健康政策課か、電子申請(下二次元コード)から読み取り可を。

◆子育て中の悩みを話そう 子育て中の悩み「ほっとタイムCHIPS」伊丹は、子育ての悩みなどについて、飲み物を飲みながら考えます。日程・対象などは次の通り。

▽日程10月23日・12月4日の月曜(全6回)▽会場市保健センター▽対象・定員11組。一時保育あり(首の据わった5カ月以上就学前)無料。

対象・定員は、20歳以上の市民100人(医療用電子機器を装着している人など参加不可の要件あり。1人1回限り)。無料。

◆血圧改善セミナーを開催 血圧値の基本や高血糖予防のポイントを学ぶセミナーです。内容は▽Aコース(木曜)11月21日・28日▽Bコース(月曜)11月20日・27日。市保健センターで。いずれも2日目は調理実習。

対象・定員は、治療中でない30~74歳各20人。受講料は、各700円。電話番号で市健康政策課か、電子申請(下二次元コード)から読み取り可を。

◆子育て中の悩みを話そう 子育て中の悩み「ほっとタイムCHIPS」伊丹は、子育ての悩みなどについて、飲み物を飲みながら考えます。日程・対象などは次の通り。

▽日程10月23日・12月4日の月曜(全6回)▽会場市保健センター▽対象・定員11組。一時保育あり(首の据わった5カ月以上就学前)無料。

対象・定員は、20歳以上の市民100人(医療用電子機器を装着している人など参加不可の要件あり。1人1回限り)。無料。

◆もしもの時に備えて応急手当を学ぼう! 9月25日(月)午前9時半から、市消防局で。心肺蘇生法(成人)と自動体外式除細動器(AED)の取り扱いを学ぶ。

対象・定員は、市内在住・在勤・在学の30人。無料。受講後、修了証を交付。

◆もしもの時に備えて応急手当を学ぼう! 9月25日(月)午前9時半から、市消防局で。心肺蘇生法(成人)と自動体外式除細動器(AED)の取り扱いを学ぶ。

対象・定員は、市内在住・在勤・在学の30人。無料。受講後、修了証を交付。

◆もしもの時に備えて応急手当を学ぼう! 9月25日(月)午前9時半から、市消防局で。心肺蘇生法(成人)と自動体外式除細動器(AED)の取り扱いを学ぶ。